

## ◎ 小刀でエンピツを削る

館長 四方寿朗

先日の夕方、小学三年のM君が手を血だらけにして、私の診察室へかけ込んで来た。左の人差指がくの字形に約五センチ、深く切れていた。片といふを作ろうとして、研ぎたての刃で竹を割りてこなしたのだ。早速縫合して事なきを得た。その間大きな声一つもさす治療に協力的で、誠に気持ちがよかつた。付添つて来たおかあさんの態度も立派で、地つたり小言をいつたりしなかつた。

私はM君に言つた、これからもけがを恐れずはならぬ。こうした失敗を経てこそ、又物の恐しさやこれまで上手に使う方法を心得するのだ。私は子供の頃、苦心して自分で作つた竹トン筚が、初めて上へあがつた時の喜びを今でも忘れない。心ないあとなたちはこのよう「子供の喜び」をわざとけなし、わざとけがを恐れて禁止する。誠に残念だ。

子供の限りない夢や創造力を育て、新しい脳細胞の働きを開拓する手造りの工作は卓くな記憶を強制するようなテストのための勉強より、子供の将来にとつて、は百倍に意味があると私は考える。聞くところによると、最近の小学生は殆んど電気エンピツ削りを使つて、六年生になるとても小刀で削れない子供が多々いた。或ち小学校で小刀を使つておしゃべり、エンピツの落し物が全く無くなるたゞ向く。削り方によつて誰の物か区別できるのだ。これでこそ自分の持物に対する愛情も大きくなると、物を大切にする心も養われる。

「あさんお育きたまいましよう、タントンタントンシトントン」。あさんしゃべがありますね。

タントンタントンの歌にもあるように、昔の唄には、家族のあたたかい心の交流があつた。今の電気アンマ機には空もべくもない。便利な文明の利便も使い方を誤ると大変なことになる。親が悪いのか、子が悪いのか、それとも社会の責任などと議論してもほじまらない。先づ自分がよいと思ふ事を今日から実行することだ。

子供の喜びを願わぬ親はない。しかし何が我が子

の喜びを奪つてしまふことを考へる親はいることはむづかしい。

由良小学校のみならぬ、少々のけがを恐れず、自分の小刀でエンピツを削つてください。小刀も使えないぞ、なにま上手に使えるわけがない。お母さんも祖先のことの一喜一憂することなく、大きくなりが子供の遊びを見守り、我み子の奉呈をせぬまじめに、日本の将来のために。

## ◎ 現在由良の抱えていける諸問題

由良自治連合会長 中西芳三郎

表記の題をいたしましてので、ご承知の方も多かるうとは存じますが、一応まとめてみました。

## 一、国民宿舎

国民宿舎は福井県に二ヶ所、兵庫県六ヶ所、滋賀県四ヶ所等全国各地の観光地に三百ヶ所近くもあり地元自治体が厚生年金保険の積立金から低利の融資をうけ建てられてゐるが、京都府では初めての施設である。用地四・七七三平方メートル（約一四四坪）は既に更級済、建物の規模は延べ一九一七平方メートル

## 一、河口災害対策工事

建設局福知山工事部務所の説明によると、災害がどうとは存じますが、一応まとめました。

建設局福知山工事部務所の説明によると、災害対策をも考慮して工事を施行した。本年度事業費二十九億八千円（長さニロメートル中二メートル一メートル下では四メートル五）の水制二三基を予定していふ。總工費三億円位を見込み五年位で完成した。測量、ボーリング等の準備工事は完了、地質の状況も調査済みである。水制二特

殊堤防、導流堤、いろいろと問題もあるが、流域

等も考え方たヨリ岸を覆るとえ、車で水利工に

お隊隊ではな、かと思はれる。

ため、水の岸れを中心にもつて、いくために五度上流に向つて當時の水面より一メートル位あげて築造する。本年度は鉄橋のしわ、石原さんの下、稻荷神社の下附近に途通すが、流れの半分位は水を通し海水に対して柔軟な勢力にお守の事によつて艦船的よくなると思う。一応計画の上では二十メートルの力の一四基となつて、いよび施行後の状態にて三十メートル或は四十メートルのものにして、方、が良いと云ふ場合もあり得る。又護岸の設定と云う事も考えてその場合の計画線を引いてある。といふことで自治連合会としてもその成果と成行した注意してゆきたい。

### 一 海岸浸食防止工事

本工事は初年度工費千五百万円、次年度千八百円、本年度二千百四十円で工事は進んでます。この分だと予定の工事完成まで今後十年半するのではないかと察じられ、工事は出来たが、海がなくなりますまされない問題がある。市と共に工事の施行を早めり、強く要望しているが、国とより下施行後の成果と成行を見て、

### 的確な全道路の建設

などのは、中央公民館の新築、由良岳登山道の整備、更に各地区毎の事業も取り組まなければならぬ問題が山積していますが、国の財政はさきの国会以降更に硬直化が進むられる結果となり、官事や人件費は歳出の四、三%を占め、財政硬直化の要因ともなり、市の行政機能と財政能力に用する極めて重要な課題となつて、いる時に、これらの問題の解決には非常に困難はあると存じます。また、辛抱強く努力を続けて行く、

### ② 雜感

#### 一 区民

労働は苦厄りと云うのは現代の考え方。

渠はしたいが苦労はしくないと云う放謬が機械を發明させ今日の文明社会を作り出したのが知れど、又文明の半面労働も味気なくなつたことも事実である。食物にしても外見ばかりのインスタント、何か物足りなく思ひます。インフレ不況にふり回され金は人間も衣食などインスタント

### 一 神田中学校改築促進について

多くの方々がお承知のように体育館はじめ校舎全体が相当老朽化してきて、ますが、改築するには、良小学校の時と同じように「危険校金」と認定されない限り國の補助も起債もつかないのと、まだ危険校金の認定をうけろよう働きかけることから初めてゆくことになり既にその運動に入つて、

尚今復讐をかけて行きがなければならぬ問題として

### 一 国道 一七八号線歩道工事

由良の国鉄ガード下で中断されしませんつており、非常に危険な状態にあるので、現在の歩道に連絡して歩道工事の速急なる施工

### 一 新川下流の改修

一、由良石浦間の国道沿い歩道に防犯灯の設置  
一、都水計画下水路が農業用水と共用になっているので下水路と農業用水の分離。  
一、夏季水道用水の安全給水

### 一 由良下石浦線を含めた国道山側とバイパス

になり汗を流した労働はばくらしくなります。考へれば考へる程人生が空しくなり、口許りで骨ぬきの人間になりつります。

仕事は各自企業です。持ちつ持たれつで成立つてゐるのです。自分の仕事を責任持つてやりませつ。明日は明日の風が吹く、どうやらしなひでのんびりと今日一日を楽しく過しませつ。

人向の味、家庭の味、手作りの味を大切に一つでも多く後世に残しませつ。

今度由良に国民宿舎の建設とのこと、この機会にして由良の自然の美を活かして由良進歩のため、利潤を離れ、勇氣と行動力のある方の現れることを心より願う一区禹です。

### 二 間立派 守しよう

会令の時刻におくれないよにします。

欠席の方は必ず事前に届けます。  
六月三日事故を無くしよ

飲酒運転を止め制限時速五キロ。

## ⑤ 座 譲 会 か ら

文化部長 山岸西六郎

去る六月二十七日公民館の催しにより「由良正臣」  
忠「座譲会を各種団体より二名づづの方に召集  
りる事い詔令にてその概要を記します。

一、活気ある地域にするにはどうしよう。  
最近の村へも若い者、バシターンの現象が増え、つ  
あらとのこと、が果して由良地区はどうであるか  
その地域の發展は何と云つても若者の集りによつ  
てたらざる。この若者の流出の防止と方針が  
一つの課せられた大きさは問題であり、大人の責任  
である。今の大人（親）は子供に最大限の教育  
をして都会へ送り、年老いて故郷へ帰れと  
是が非常な態く、こうしてことも謂ゆき地元が  
余り忘れては居ないに至りて（恍惚）現象に  
も自今一代は何とか生きてゐれども今後子供に  
まではと将来は全く立ち持たない。いやそれでは  
それでよいと親自体がそう望んでいる現状、  
いや／＼そうではない。他への仕事はよく見える

しケリやも端えて いる。

昔と今では家庭環境も変つて年寄のすら若い方の  
理解を深めようと努力、一応田舎に治まつて、ひる  
暮らが反面若者たちはそれが当たり前に、う風に、  
帰らざり詔書がひよつてある、都合のよい時だけ  
の三寒、ごなく子供と同様にわり合ひを。

一、国民宿舎  
地域として大きな問題であり住民の関心は大きい、  
設立まではいろいろ問題もあり、由良地区の環  
境が改めて建設には賛成協力するが諒解しないの  
ではないか。

一、由良地区中央公民館

二、三年前の国民宿舎建設の問題で併設と云うこと  
で詔が進められていふのだが、今回は用地の場所  
も変わつているので如何に字つていいのか、

いつもでも借水往來はいはいけないのではないか。  
一、由良海に外灯の設置を

岸の神戸燈塔場は是々と登りよつて、が、由良は  
暗い、防犯の意味で増設してほしい。特に帰の路  
区上川口の下木下りの重差だ。

一、中学校校舎改築計画について

もの、親として誇りを持つて仕事をすること、が、  
子供に対する責務であると同時に相互の理解も  
深まることになる。坐堂の方法でも又当して前途  
すべくあるとの意見

何はともあれ今年んでいふこの地域を考慮せる  
つとめは私たちである。私たち一つ一つの実感に  
つても時代の流れにあくればじと子供のこと、  
又よき生長環境にと少年の努力をして、いるのと同  
じように、地域の問題に対する最も最大の努力と注  
意によりあくなき将来に向つて伸升よハ文化化地城  
發展に盡全託し国民こそして擴張りたいものであ  
る。

一、由良川に泥水放棄これによへば  
川筋の和江地区にある砂取り現場の邊過敏病  
の悪いと思われる工場から流れ出る泥水が、由良  
川を被へ下流の由良井に接續するのではないか。  
へすでにしているとき見方）本年も海や塔シ  
ズンがやつて来た。おまけにやし詫合い、橋並以  
上に美しいこの由良の海。然、一日も早く調查充  
分して対処してもらひたい。

一、老人に足腰の痛手を訴える人が大変多く、淋

四五年前に此事が栗田博と海舟セシターを建設す  
るとの問題からその用地が中学校にも及ぶのでは  
ないかと心配していた時より建築の詮が持主に  
委員会も作り討議して来たが、その後セシター用  
地も決定し建設の跡子を見ていくとのことです。  
最近やはり早く改革しないと危険度が高く教育に  
支障を来たしていふとのことで審査会は勿論各團  
体者に呼びかけ運動をしつゝある。私たち地区民  
も充分関心をもち対処し時刻の節は一丸とな  
つて協力した、ものである。

以上の他精神的子供とのつながり、地区とのつ  
ながり等たくさんありました。機会があれば後程に  
記したいと思います。本席のみならず、協力有  
難うございました。

由良先生は長年の功績を表彰されました。

本席見舞に面会謝絶の札が附いてありますとき、本席

京都府公民館大会が去る七月一日に由良町で  
開かれました。当日由良地区公民館長の